

ジーセブン

G7 広島サミット開催に向けて

来年5月のG7サミット(主要国首脳会議)に向け、県内の官民でつくる準備組織「広島サミット県民会議」が発足。広島サミット成功に向けた「オール広島」での活動を開始しました。

広島サミット県民会議事務局(☎225-8190、☎225-8394)

節目ごとのPRイベントに参加しよう

10月31日(月)に、サミット開催200日前を迎えます。今後、節目のタイミングに合わせて、さまざまなPR活動や市民参加のイベントを行っていく予定です。

イベントごとに、本紙やホームページ(下記)、SNSなどでお知らせしますので、ぜひご参加ください。

開催日程

2023年
5/19(金)・20(土)・21(日)

ウクライナ情勢が緊迫化し、核兵器使用のリスクへの懸念の高まりとともに、人類存続の危機に陥りかねないという不安が世界中に広がっています。2023年のG7サミットは、このような現状の中、世界の平和と持続的な発展に向けた対話にふさわしい場所として、広島で開催されることになりました。

広島の魅力発信

「国際平和文化都市」広島から、力強い平和のメッセージを世界中に発信し、核兵器のない真に平和な世界の実現に向けた機運を高める、またとない機会です。また、世界の注目が集まる中、広島の魅力発信する絶好の機会でもあります。

参加する各国首脳や代表団、その他の多くの来訪者、市民・県民などに「広島に来て良かった」「広島で開催されて良かった」と思ってもらえる、広島サミットの成功を目指します。

サミット成功に向けた五つの柱とその取り組み

- 1 開催支援**
市民が参加するプログラムなどの関連事業の企画提言と実行支援、宿泊予約センターの設置 など
- 2 おもてなし**
歓迎バナーなどの制作・設置、住民参加型おもてなし事業の実施、プレイベントの開催 など
- 3 平和の発信**
平和をテーマにしたプレサミットイベントの開催、Web・SNSを活用した情報発信 など
- 4 広島の魅力の発信**
プレスツアーの実施、Web・SNS、メディアや各種イベントなどを活用した広島の情報発信 など
- 5 ポストサミット(若者の参画)**
国際理解・交流プログラムの実施 など

SNS

チェックして、サミットを盛り上げよう!!

イベントや活動、お知らせなど最新情報を発信!



ツイッター
Twitter



フェイスブック
Facebook



クイズ
Quiz

知っておきたいミニ知識!!

挑戦してみてください!

- Q1 G7って何の略?
Q2 G7の参加国は?

- Q3 G7の始まりと開催場所は?
Q4 G7では何を話し合う?

クイズの答え

- A1 一般的に首脳会議に参加する7カ国の総称としての「Group of Seven」の意
A2 フランス、アメリカ、イギリス、ドイツ、日本、イタリア、カナダ(議長国順)の7カ国。加えて、会議には欧州連合(EU)の首脳も参加
A3 1975年から始まり、現在では毎年開催。開催場所は、参加各国が持ち回りで、日本での開催は、2016年の伊勢志摩サミット以来7年ぶり(日本での開催地は、1979年:東京、1986年:東京、1993年:東京、2000年:九州・沖縄、2008年:北海道洞爺湖、2016年:伊勢志摩)
A4 世界経済、安全保障、開発、環境、気候変動、エネルギーなどさまざまな地球規模の課題について話し合う

※クイズは、「サミットに関する基礎的なQ&A(外務省)(https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/summit/ko_2000/faq/)を加工して作成

次号から、シリーズで広島サミットの情報をお届けします。お楽しみに

募集します

皆さん自身が主役となって、
広島サミットを盛り上げませんか?



広島サミット県民会議の事業への協賛のほか、おもてなし・歓迎事業、サミットの理解促進を目的とした事業などを募集しています。詳しくは、同会議のホームページをご確認ください。

平和首長会議総会を広島で開催

核兵器のない平和な未来を創造するために、平和首長会議の第10回総会を、10月19日(水)、20日(木)に開催します。

国際平和文化センター平和首長会議運営課(☎242-7821、☎242-7452)

平和首長会議とは

1982年6月の第2回国連軍縮特別総会において、当時の荒木広島市長が「国境を越えて連帯し、共に核兵器廃絶への道を切り開こう」と呼び掛けたことにより設立された国際NGOです。今年で40周年を迎えました。

現在、松井市長が会長を務め、加盟している166カ国・地域の8,206都市(うち国内1,737都市)と連帯し、核兵器のない平和な世界の実現に向けた取り組みを行っています。

PXビジョンに基づき活動

同会議は、昨年、「持続可能な世界に向けた平和的な変革のためのビジョン」(PXビジョン)を策定しました。「核兵器のない世界の実現」、「安全で活力のある都市の実現」、「平和

文化の振興」という三つの目標の下で、さまざまな取り組みを展開しています。

三つの目標とその取り組み



核兵器のない世界の実現

- 核軍縮に関する要請
- 「核兵器禁止条約」の早期締結を求める署名活動など



安全で活力のある都市の実現

- 地域特有の課題の解決に向けた地域会議の開催など



平和文化の振興

- 被爆樹木の種や2世の苗木の配布・育成
- 子どもたちによる「平和なまち」絵画コンテスト など

加盟都市数(9月1日現在)

40周年
平和首長会議
166 カ国・地域
8,206 都市



前回の総会

総会是一般の人でも参加できます

今回の総会では、「核兵器のない平和な未来を創造するために -市民社会に『平和文化』を根付かせよう-」をテーマに、加盟都市が今後の取り組みについて議論を深めます。

また、40周年を記念する行事を開催。一般の人でも先着各日100人まで傍聴(事前申込不要)できます。

◆場所

国際会議場(中区中島町1-5)

◆会議日程

【19日(水)】
午後 ●開会行事、●被爆体験講話、●平和創作劇、●会議Ⅰ(議案の採択)、●会議Ⅱ(加盟都市の役割)

【20日(木)】

午前 ●記念講演・パネルディスカッション、●会議Ⅲ(被爆者の思いを受け継ぐ青少年の役割)

午後 ●会議Ⅳ(第10回国内加盟都市会議総会)、●閉会行事

同時開催のイベントを自由に見学できます

◆日時

19日(水)午後～20日(木)午後

- 原爆の絵画展、●子どもたちによる「平和なまち」絵画コンテスト入賞作品展、●平和首長会議原爆ポスター展、●核兵器禁止条約の早期締結を求める署名コーナー

時間など、詳しくは下の二次元コードから

Webサイト



Twitter

